

2015年6月吉日

各位

株式会社共同通信社
ミャンマー経済クラブ事務局

「ミャンマー経済クラブ 7月勉強会」のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

7月の勉強会では、採用ニーズが高まるミャンマーからの高度人材をテーマに取り上げました。日本語学校から大学院まで11年間日本で学んだ後、民間企業でミャンマーのみならず広くアジアと日本の架け橋として活躍しているミャンマー人の方からお話をうかがいます。なぜ留学先として日本を選んだのか、学生時代の過ごし方、就職活動、企業に入って思うことなど、これまでのご経験を、日本工営株式会社のThi Ha氏よりお話いただきます。また、今春に大学を卒業し、今年同社に就職されたばかりのSu Su San氏より、最近のミャンマー人の若者気質などにも触れていただきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

謹白

記

日 時 2015年7月23日(木) 13:30~15:30 (受付開始:13:00~)

会 場 共同通信社 本社14階大会議室 ※2階総合受付前に専用受付を設けます。
東京都港区東新橋1丁目7番1号 汐留メディアタワー
<http://www.kyodo.co.jp/corp/about/#MapTokyo> (地図)
JR、地下鉄銀座線、都営浅草線の新橋駅より徒歩7分
都営大江戸線、新交通ゆりかもめの汐留駅より徒歩1分

講 演 「これからの日緬ビジネスとミャンマー人留学生の期待」 (仮題)

講 師 Thi Ha(ティ・ハ)氏

[略歴] ミャンマーの工科大2年生途中、94年に国費留学生として来日。日本語学校を経て95年広島県の国立呉高等専門学校に編入学。98年4月広島大学工学部(建設系)に編入学。同大学院工学研究科で社会環境システムを専攻。2005年同大学院で博士号(工学)取得。同年4月日本工営(株)に入社、7年間日本国内の公共事業に携わり、12年からミャンマーのインフラ事業案件の各種FS調査、計画等を担当している。同時に米国、台湾、中国などでの土木関係の国際会議で論文発表を行うなど国際的に活躍している。

Su Su San (ス・ス・サン) 氏

[略歴] 2007年、ヤンゴン外国語大学日本語科を卒業後、08年来日。日本語学校を経て10年に静岡県立大学国際関係学科(行動コース)に入学。15年3月に卒業後、発展途上国における社会開発事業に携わりたいと考え、日本工営株式会社に入社。コンサルタント海外事業本部・営業部のスタッフとして主にミャンマーの開発プロジェクト等のアシスタント業務を担当している。

会 費 ミャンマー経済クラブ会員本人または代理人=1,000円(税込み)
一般:3,000円(1名様 税込み)
※当日、会場にて現金で承ります。(領収書発行)

参加申込 お申込書をFAXまたは下記のメールアドレスにファイル添付でご返信ください。受け付け後、事務局から確認のご連絡をいたします。

※ご欠席の場合は、前日までに事務局までご一報願います。なお、事前連絡なくご欠席の場合は、ご請求をお送りいたします。あらかじめご了承ください。

※申し訳ありませんが、個人の方のご参加は受け付けておりません。

【お問い合わせ】 メールアドレス: kki.myanmar-k@kyodonews.jp
〒105-7208 東京都港区東新橋1-7-1 汐留メディアタワー
株式会社共同通信社 ミャンマー経済クラブ事務局 藤本、橋本
TEL:03-6252-6044 FAX:03-6252-6051

株式会社共同通信社 ミャンマー経済クラブ事務局行き

FAX:03-6252-6051 または kki.myanmar-k@kyodonews.jp にメール送信願います。

「ミャンマー経済クラブ 7月勉強会」

申込書

2015年7月23日(木)の「ミャンマー経済クラブ 7月勉強会」に参加を申し込みます。

ミャンマー経済クラブ会員 非会員 (どちらかにチェックしてください)

貴社名	
ご所属・役職	
ご芳名	
ご住所	〒
TEL	
FAX	
E-MAIL	
質問事項 (講演内容に 関連した質問を お願いします)	

※ メールアドレスは申込受付および参加状の送信に必要です。必ずご記入ください。